

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月22日更新

事務事業名	新型コロナウイルス感染症生活応援商品券事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	市長公室		課長名	松田 勝
	施策	6	社会福祉の推進			所属課	企画課		担当者名	坂田寛之
	施策の柱	23	地域福祉の推進			所属班	企画広報班		(内線)	1251
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 11	事業連番 11784	根拠法令	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に要する家計負担及び地域経済への影響を鑑み、新たな生活様式に向けた家計への支援及び地域経済の消費活性化を促進するため、合志市生活応援商品券を交付する事業 商品券額面：5,000円/人 (1,000円×5枚) ※世帯員分を世帯主に郵送
【業務の流れ】	業務委託契約 (商品券業務分、商品券取扱店登録等業務分)、対象者名簿作成事務、補助金交付事務 (換金業務分)、支払事務
【主な予算費目】	職員時間外手当：594千円 消耗品費：331千円 役務費：12,766千円 委託料：18,406千円 補助金：321,737千円 合計：353,834千円
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分: 新規
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動) (DO)	合志市生活応援商品券を配付し、家計への支援及び地域経済の消費活性化を促進しました。 発送総数25,247世帯 (62,965人分) 受取済数：25,026世帯 (62,712人分) 受取率：99.1% 商品券使用枚数：307,145枚 使用率：97.9%	3年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) なし (単年度事業のため)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 世帯	予算の主な増減の理由 なし (単年度事業のため)
→ ア: 対象世帯数		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 → ア: 市民
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に要する家計負担	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % → ア: 商品券を受け取った世帯数の割合 イ: 商品券の使用率 (使用枚数/配付受取り枚数)
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠 家計への経済的支援を行うことが目的であるため、受取世帯率及び商品券使用率とした。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 世帯				24,970	25,247				
② 対象指標	ア 人				62,925	62,965				
③ 成果指標	ア %				100	99.12				
	イ %				100	97.9				
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円			332,662				
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円				11,234				
	人件費	(A) 事業費計	千円			0	343,896			
(A)のうち指定経費		千円			0	0				
(A)のうち時間外、特勤		千円			0	0				
正規職員従事人数		人			5	16				
延べ業務時間	時間			100	1,186					
(B) 人件費計	千円			398	4,676					
トータルコスト(A)+(B)	千円			398	348,572					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症生活応援商品券事業	所属部	市長公室	所属課	企画課
-------	-----------------------	-----	------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 住民基本台帳に記載の住所に本人の居住実態がなかったため。
	② 3年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 令和2年度のみ実施
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 令和2年度のみ実施
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和2年度のみ実施
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 令和2年度のみ実施
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 令和2年度のみ実施
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 全市民を対象としているため
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 官民の役割分担は適正であった。 行政：商品券発行等 (業務委託) 商工会：商品券取扱店の募集等 金融：商品券の換金

3 評価結果の総括 (CHECK)

本事業は、家計の負担軽減及び地域経済の消費活性化が目的であり、商品券の総受取り枚数の97.9%にあたる307,145千円が使用されたことから事業の成果は十分にあった。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						